

# 大船渡、光る機動力

大船渡 7-1 水沢商

大船渡は機動力を生かした攻撃が光った。得点を機を確実にものにして7点を奪い、逃げ切った。

チームを勢いづけたのが、「一番・遊撃手」の佐々木怜希（2年）だ。初回は粘って四球で出塁。足で揺さぶって味方

の適時打を呼び込み、先制の3点につなげた。

1点を返され、5-1となった直後の六回は、無死一塁から相手の意表を突く絶妙なセーフティバント。これが相手の悪送球を誘い、一走が生還。貴重な6点目を奪った。安定した捕球と素早い送球で、守備でもチー

ムのピンチを救った。

プロ野球ロッテで活躍する佐々木朗希の弟。175センチ、62キロで朗希と比べると小柄だが、人なつこい笑顔はそっくり。佐々木怜は「兄の活躍が同じ野球人としてうれしい。優勝を目指して出塁することを心がける」と力強く語った。



水沢商一大船渡 6回裏大船渡無死二塁、佐々木怜の絶妙なセーフティバントが相手の失策を誘い、二走志田が生還。6-1と突き放す